

# 主催事業紹介 「小林カレッジ」

## 第3回目 印西の歴史「行商」を学ぶ。10月13日（土）

今回は、千葉県立中央博物館歴史学研究科(民俗学)小林裕美先生に講師を依頼しました。

行商の歴史を時代の背景とともに講義していただき、戦前、戦後、震災、水害によって行商の品物、必要性の変化などを学びました。

また、増田實氏の日記の資料では、「行商でおやじの力弱くなり、倉をたて、子どもおしゃれ作らっておやじをしりにあぐらかくなり」と行商による女性の地位向上を記した資料などを紹介していただきました。



## 第4回目 「絵手紙を描いてみよう。」10月27日（土）



今回は、阿久澤先生に絵手紙の講師を依頼しました。

絵手紙を初めて体験する人が半分近くいたことから、初めに、筆に慣れる練習を行いました。縦、横、曲線の練習を行い、苗字、名前と練習してから、本番に入りました。各自、干支やその他のお手本を選んで、描きました。

先生や協力者の方のアドバイスをいただき、さまざまな作品ができました。

できあがった作品を黒板に展示し、一枚ずつみんなで鑑賞していききました。

ダイナミックな作品、綺麗な色の作品、かわいい作品など個性あふれる作品ができました。

みなさんの力作は、いかがでしょうか。

